

# 一般社団法人日本数式処理学会 2020年度定時社員総会議事録

総 15002 号

一般社団法人日本数式処理学会会長関川浩は理事会の決議に基づき 2020 年度定時社員総会の召集を定款 35 条第 1 項により公示した。

また、この社員総会は、一般社団法人法第 49 条第 2 項の規程を適用し社員は書面によって議決権を行使することができることとする。

開催日時	2020 年 6 月 27 日 13 時 00 分 ~13 時 30 分
開催場所	神奈川県横浜市
総社員 (代表会員) 数	20 名
議場出席社員数	20 名 (うち書面評決 19 名)
議場出席社員	関川浩
書面評決社員数	19 名
書面評決社員	大墨礼子, 大橋真也, 小原功任, 工藤桃成, 近藤祐史, 讃岐 勝, 篠原 直行, 白柳潔, 照井章, 中川重和, 長坂耕作, 中山 洋将, 鍋島克輔, 野呂正行, 濱田龍義, 藤村雅代, 藤本光史, 松本茂樹, 横山俊一
出席理事	関川浩
議長	関川浩
議事録作成者	会長 関川浩

## 議長の選出

一般社団法人日本数式処理学会 会長 関川浩は、定款 37 条により 2020 年度定時社員総会議長に就任した。

## 定足数の確認

総会開催に必要な社員 (代表会員) の定足数は、定款 38 条に定められた代表会員数 20 名の過半数 11 名であり、本会議の有効出席代表会員数は 20 名で定足数を満たしている事を確認した。

## 開会の宣言

一般社団法人日本数式処理学会 会長 関川浩は、定款 38 条により 2020 年度定時社員総会議長となり 13 時 00 分総会の開会を宣言した。

## 目 次

第 1 号議案	選挙管理委員会報告 .....	3
第 2 号議案	第 15 期理事選任数並びに選任方法 .....	5
第 3 号議案	第 15 期理事選任 .....	6
第 4 号議案	第 15 期監事選任 .....	6
第 5 号議案	2019 年度事業報告 .....	6
第 6 号議案	2019 年度会計報告 .....	11
第 7 号議案	2020 年度事業計画 .....	12
第 8 号議案	2020 年度予算案 .....	13
第 9 号議案	定款改訂 .....	15

## 第1号議案 選挙管理委員会報告

照井章選挙管理委員長

### 1.1 選挙公告

代表会員選挙管理委員会

選挙管理委員会は、2019年12月25日に代表会員選挙公告(代表会員選挙管理委員会1401号)を決定した。公告方法は、学会webページおよび会員へのダイレクトメールによって行うこととした。

#### 一般社団法人日本数式処理学会代表会員選挙公告

選挙1401号

代表会員選挙管理委員会は、日本数式処理学会代表会員選出規定にもとづき、第15期日本数式処理学会代表会員を選出する選挙について、下記の事項を告示いたします。

立候補届出期間	2020年1月31日から2020年2月6日(必着)
立候補届出場所	election@jssac.org へのメールで選挙管理委員長宛に提出
立候補必要書類	1. 氏名, 住所, 連絡先, 電話番号, メールアドレスを記載したもの 2. 推薦人名簿もしくは推薦人免除書
投票用紙の配布	2020年2月7日から2020年2月13日の間
投票開始日	2020年2月14日
投票締切日	2020年2月25日(当日消印有効)
投票形式	選挙管理委員会交付の葉書による5名連記の投票用紙に記載する
開票日	2020年3月3日
当選の確定日	2020年3月3日
第15期代表会員の任期	2020年4月1日~2022年3月31日
第15期代表会員の定数	27名

以上により第15期代表会員の立候補を受け付けます。

代表会員選挙規定については、下記をご覧ください。

<http://www.jssac.org/General/Law/Election/index.html>

2019年12月25日

一般社団法人日本数式処理学会

代表会員選挙管理委員会 委員長 照井章

### 1.2 立候補者

代表会員選挙管理委員会

立候補の締切の後、選挙管理委員会は次のような決定をおこなった。

## 第 15 期一般社団法人日本数式処理学会代表会員選挙公示

選挙 1402 号

2020 年 2 月 7 日 0 時, 第 15 期日本数式処理学会代表会員選挙管理委員会は立候補受付を終了した。立候補者は次のとおりである。

## 1. 立候補者名

氏名	所属	特記事項
長坂 耕作	神戸大学	
横山 俊一	首都大学東京	
照井 章	筑波大学	
篠原 直行	情報通信研究機構	
白柳 潔	東邦大学	選挙規程第 11 条 2 項の 2
関川 浩	東京理科大学	
中川 重和	岡山理科大学	選挙規程第 11 条 2 項の 2
藤村 雅代	防衛大学校	選挙規程第 11 条 2 項の 2
大橋 真也	千葉県立千葉中学校・千葉高等学校	
濱田 龍義	日本大学	選挙規程第 11 条 2 項の 2
大墨 礼子	関東学院大学	選挙規程第 11 条 2 項の 2
藤本 光史	福岡教育大学	
讃岐 勝	筑波大学	
中山 洋将	東海大学	
野呂 正行	立教大学	選挙規程第 11 条 2 項の 2
近藤 祐史	香川高等専門学校	
小原 功任	金沢大学	
松本 茂樹	甲南大学	
工藤 桃成	神戸市立工業高等専門学校	
鍋島 克輔	徳島大学	

立候補届け出順。

- 以上, 20 名の立候補者で確定いたしました。
- 立候補者数が代表会員の定数 27 を超えておりませんので, 選挙は投票を実施致しません (日本数式処理学会代表会員選出規定第 16 条)。
- 立候補者全員の当選が確定いたしました。

2020 年 2 月 7 日  
一般社団法人日本数式処理学会

代表会員選挙管理委員会 委員長 照井章

注

日本数式処理学会代表会員選出規定

#### 第 10 条 [立候補の届出]

代表会員立候補者は次の各号に該当するものとする。

1. 立候補者本人より立候補の届出があった会員。
2. 他の会員より推薦があり本人の同意のある会員。
3. 会長が推薦した会員。

#### 第 11 条 [立候補の届け出書面]

第 10 条 1 項もしくは 2 項によって会員が代表会員選出選挙に立候補するためには、次の書面を選挙管理委員会へ提出する必要がある。

1. 選挙管理委員会が定める立候補の意思を確認する書面
2. 選挙管理委員会が定める書式の次のいずれかの書面
  1. 推薦人名簿
  2. 会長の推薦人免除書

但し第 10 条第 3 項による立候補は、通知が選挙管理委員会になされた時点で立候補したものとす。

#### 第 16 条 [選挙の不実施]

立候補者数が代表会員の定数を越えない場合は、立候補者を当選人とし選挙は行わない。

本議案に対し慎重審議の後、議長 会長関川浩は採決をおこなった。

議案は普通議決である。可決するため可決に必要な賛成票は **11** である。

投票の結果、賛成 **20** 票 である。よって議案は満場一致で可決と決した。

## 第 2 号議案 第 15 期理事選任数並びに選任方法

関川浩 代表会員

定款第 22 条第 1 項により理事の定数は 5 名以上 15 名以内と定められております。今期は理事を 7 名としその選任方法は前回と同様とするよう提案します。

本議案に対し慎重審議の後、議長 会長関川浩は採決をおこなった。

議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は **11** である。投票の結果、賛成 **20** 票 である。よって議案は満場一致で可決と決した。

## 第3号議案 第15期理事選任

関川浩 代表会員

第15期理事として関川浩、濱田龍義、藤村雅代、大墨礼子、小原功任、鍋島克輔、照井章を推薦する。なお、被推薦者は推薦を同意している。

### 3.1 理事推薦の趣旨

推薦する7名は、これまで様々な面から学会運営に尽力しています。今後も学会の発展に必要と考え、理事に推薦いたします。

本議案に対し慎重審議の後、議長 関川浩は採決をおこなった。

本議案は法定の普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は **11** である。

投票の結果、賛成票は理事候補7名のうち、関川浩、濱田龍義、大墨礼子、照井章が **20** 票、藤村雅代、小原功任、鍋島克輔が **19** 票である。議案は可決された。

## 第4号議案 第15期監事選任

関川浩 代表会員

第15期監事として、野呂正行、中川重和を推薦する。なお、被推薦者は推薦を同意している。

### 4.1 監事推薦の趣旨

推薦する2名は、学会において長年にわたり活動され、学会運営に貢献されています。学会全体に対し示唆をいただくために必要な方と考え、監事に推薦いたします。

本議案に対し慎重審議の後、議長 会長関川浩は採決をおこなった。

議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は **11** である。

投票の結果、賛成 **20** 票 である。よって議案は満場一致で可決と決した。

## 第5号議案 2019年度事業報告

### 5.1 総括報告

関川浩 会長

2019年度事業は、これまでの活動を継承し、学会の基本的活動である学会誌の出版と研究発表会の開催等を中心に活動を行った。学会誌の出版においては、『数式処理』を発行し、研究発表会については、大会、合同分科会、分科会主催のワークショップを開催した。

#### 5.1.1 理事会議決

大墨礼子理事

2019年度(2020年度社員総会開催まで)の理事会は、下記の定時理事会4回、臨時理事会8回である。正式な議事録は議決後に発行される学会誌『数式処理』に速やかに掲載している。

また、議事録の全文は、決定の直後に学会の Web ページの議事録の項に掲載している(但し、退会者の氏名は掲載せず会員番号のみの掲載である)。また、一般社団法人に移行した関係で電子的投票は全理事の賛成と監事の異議申し立てがないことが議決の要件になっている。定時理事会は3ヶ月に1回の割合で開催した。

**2019年5月定時理事会(理事会14015号)**

入会承認。

**理事会14016号**

若手研究者賞を工藤桃成氏に授与すると決定。

**2019年9月定時理事会(理事会14006号)**

大会プログラム委員の選任承認、「女子中高生夏の学校2019」参加報告、退会報告。

**理事会14018号**

入会承認。

**理事会(理事会14019号)**

選挙管理委員会設置の承認、選挙管理委員の承認。

**2019年12月定時理事会(理事会14020号)**

第29回大会の日程決定。

**理事会(理事会14021号)**

ロゴマークとロゴタイプおよびその利用法の承認。

**2020年3月定時理事会(理事会14022号)**

学会誌発行予定の承認。

**理事会14023号**

日本工学教育協会イベント協賛の承認。

**理事会14024号**

第29回大会延期の承認。

**理事会14025号**

暫定予算案、退会報告。

**理事会14026号**

ロゴ使用規定の承認。

**理事会14027号**

定時社員総会招集。

## 5.2 会員状況報告

大墨礼子 理事

2019年3月31日現在の会員総数は、36名である。会員種別内訳は下記のようになっている。

会員種別	2020年3月末	2019年3月末	2019年3月末	2018年3月末
正会員	292名	298名	302名	314名
学生会員	31名	28名	27名	26名
名誉会長	2名	2名	2名	2名
名誉会員	8名	7名	5名	5名
会費免除会員	25名	24名	23名	21名
賛助会員	4名	4名	4名	3名
総計	362名	363名	363名	371名

## 5.3 学術的会合

### 5.3.1 一般社団法人日本数式処理学会第28回大会

小原功任 大会プログラム委員長

第28回大会を、次の日時および場所で開催した。

日時	2019年5月31日(金)～6月2日(日)
場所	立教大学
参加者数	44名
内容	一般講演(15件内奨励賞対象講演2件), 特別講演(1件)

また、2019年度の若手研究者賞受賞者は工藤桃成氏となった。

2020年5月末に甲南大学で開催を予定していた第29回大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、4月1日に開催延期の決定がされた。開催時期等については、社会情勢を見守りつつ、大会プログラム委員会で検討を進めている。

### 5.3.2 理論分科会・システム分科会・活動報告

岩根秀直 理論分科会運営委員長

近藤祐史 システム分科会運営委員長

2019年度理論分科会&システム分科会合同研究会を、九州大学にて2019年10月19日(土)～20日(日)の2日間にわたり開催した。

日時	2019年10月19日(土)～20日(日)
場所	九州大学 伊都キャンパス ウエスト1号館C棟 C501室
参加人数	13名
内容	チュートリアル(1件), 一般講演(7件)

### 5.3.3 教育分科会活動報告

長坂耕作 教育分科会運営委員長

第14期第2回ワークショップを次の日時及び場所で開催した。



日時 2019年8月19日(月)  
 場所 神戸大学鶴甲第2キャンパス発達科学部A棟A739  
 参加人数 9名  
 内容 6件のセッション(話題提供および質疑応答・議論)

第14期第3回ワークショップを次の日時及び場所で開催した。

日時 2020年2月23日(日)~24日(月)  
 場所 東邦大学習志野キャンパス薬学部D館101/102教室  
 参加人数 10名  
 内容 3件のハンズオンと2件のセッション(話題提供および質疑応答・議論)

**5.3.4 Mathematica 分科会活動報告** 大橋真也 Mathematica 分科会運営委員長  
 2019年秋に関西ワークショップの開催を計画していたが、諸事情により開催できなかった。

**5.4 数式処理編集委員会報告** 照井章 数式処理編集委員長  
 2019年度の学会誌『数式処理』の発行状況は、以下の通りである。

巻号	発行日	ページ数	特集内容
Vol.25 No.2	2019年7月	68ページ	分科会報告
Vol.26 No.1	2020年2月	32ページ	なし(選挙公報、議事録等)

**5.5 C.JSSAC 編集委員会報告** 鍋島克輔 C.JSSAC 編集委員長  
 十分な数の論文が集まっていないため Vol.4 の発行には至っていない。

**5.6 広報委員会報告** 中村泰之 広報委員長

#### 5.6.1 広報委員会概況

学会の情報発信として、学会ホームページの運用を行っている。2019年度CMSの導入を含む学会ホームページリニューアルの検討を行ったが、会長メッセージ、分科会紹介のページを追加するにとどまり、全面的なリニューアルの実現には至らなかった。一方、英文ホームページに、学会紹介、会長メッセージ、分科会紹介を追加し、英文ページの充実を進めた。また、会員メーリングリストを創設し、2020年3月23日より運用を開始した。そして、学会ロゴを作成した。

#### 5.6.2 サーバの稼働状況

2015年11月よりVPSレンタルサーバにて運用している。アカウントを所有している人数は21名である。2019年度の各種委員会の運営用のメーリングリストは14個であった。

ML名	目的
congress14	代表会員の議論ならびに議決のため

ML 名	目的
director14	理事の議論ならびに理事会議決のため
executive14	常任委員会の議論ならびに運営のため
bulletin14	編集委員会の議論ならびに議決のため
cjsac14	C.JSSAC 編集委員会の議論ならびに議決のため
prog14	大会プログラム委員会の議論ならびに議決のため
pr14	広報委員会の議論ならびに議決のため
modulate14	分科会運営の議論ならびに議決のため
system14	システム分科会の議論ならびに運営のため
theory14	理論分科会の議論ならびに運営のため
education14	教育分科会の議論ならびに運営のため
journal	「数式処理」編集作業のため
tech	web ページ編集作業のため
sty	jssac.sty 編集のため

### 5.6.3 日本数式処理学会 WEB ページへのアクセス数

2019 年度のサーバへのアクセス数は 637,390 件、不正アクセス数は 83,472 件であった。参考までに、2018 年度のサーバへのアクセス数は 558,718 件、不正アクセス数は 66,283 件であった。

### 5.6.4 会員メーリングリスト

2020 年 2 月よりメール専用レンタルサーバにて運用している。ドメインは jssac.org のサブドメインを利用している。現在、デフォルト以外の登録メールアドレスは 1 個であり、メーリングリストは会員メーリングリストのみである。メーリングリストの登録者は 38 人であり、送信数は 2 通であった。

### 5.6.5 公募情報の掲載について

本サービスは、募集者からの事務局への依頼に基づき試験的に開始したものである。2019 年度は、1 件の依頼があり掲載した。

### 5.6.6 ドメイン名の維持・管理

毎年 6 月頃に更新が必要である。2017 年度より、サーバと同じ会社に管理を移管した。

### 5.6.7 『女子中高生夏の学校』への広報活動

「2019 女子中高生夏の学校～科学・技術・人との出会い～」に参加し、日本数式処理学会の活動の紹介などを行った。

日時： 2019年8月9日(金)～8月11日(日)  
 場所： 独立行政法人国立女性教育会館(埼玉県比企郡)  
 主催： NPO法人女子中高生理工系キャリアパスプロジェクト(GSTEM-CPP)  
 独立行政法人国立女性教育会館(NWEC)  
 後援： 男女共同参画学協会連絡会, 日本学術会議他  
 参加者： 関川浩, 大橋真也, 照井章, 藤村雅代  
 本多理紗(筑波大TA), 伊藤綾音(筑波大TA)  
 主な活動内容： 実験実習, ポスター展示およびキャリア・進学懇談

本議案に対し慎重審議の後, 議長 会長関川浩は採決をおこなった。

議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は **11** である。  
 投票の結果, 賛成 **20** 票 である。よって議案は満場一致で可決と決した。

## 第6号議案 2019年度会計報告

大墨礼子 理事

### 6.1 収入の部

項目	予算	決算	摘要
前年度繰越金	2,067,706	2,067,706	
会費	1,300,000	1,068,000	
雑収入他	500	11	
合計	3,368,206	3,135,710	

### 6.2 支出の部

項目	細目	予算	決算	金額
大会費用		100,000	9,258	
	茶菓			15,240
分科会費用		380,000	234,968	
	システム, 理論分科会			4,968
	教育分科会			0
	Mathematica 分科会			230,000
数式処理発行費用		600,000	378,082	
	印刷費 (Vol.25 No.2)			210,762
	印刷費 (Vol.26 No.1)			131,285
	数式処理発送 (Vol.25 No.2)			18,534
	数式処理発送 (Vol.26 No.1)			17,501

項 目	細 目	予 算	決 算	金 額
広 報 費		41,000	41,938	
	VPS			10,890
	男女共同参画分担金			10,000
	女子中高生夏の学校			20,000
	ML			1,048
雑 費 用		100,000	128,239	
	事務所契約			46,500
	通信費			36,037
	会議費			1,400
	ドメイン登録料			1,852
	雑費			42,450
運 営 諸 経 費		400,000	194,400	
	決算料			194,400
事 務 代 行 費		200,000	220,000	
租 税 公 課		70,000	70,000	
	法人都民税			70,000
小 計		1,891,000	1,276,885	
次 年 度 繰 越 金		1,477,206	1,858,825	
合 計		3,368,206	3,135,710	

## 6.2.1 監査報告

白柳潔・野呂正行 監事

会計報告に対し、監事の白柳潔・野呂正行より以下の監査報告があった。

2019年度における一般社団法人日本数式処理学会の経理原票ならびに会計帳簿を精査した結果、会計処理が適正であることを一般社団法人日本数式処理学会2020年度定時社員総会に報告する。

本議案に対し慎重審議の後、議長 会長関川浩は採決をおこなった。

議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は **11** である。

投票の結果、賛成 **20** 票 である。よって議案は満場一致で可決と決した。

## 第7号議案 2020年度事業計画

関川浩 会長

### 7.1 事業計画概況

2020年度事業計画は、2019年度事業と同様に、学会の基本的活動である学会誌の出版と研

究発表会の開催を中心に活動を行う。また、研究発表の質の向上および若手研究者の育成についても引き続き方策の検討を行う。

## 7.2 定例事業計画

### 7.2.1 学術的会合

第29回大会 第29回大会は2020年5月末に甲南大学で開催の予定(理事会14008号および14020号)であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、4月1日に開催延期の決定がされた。開催時期等については、社会情勢を見守りつつ、大会プログラム委員会で検討を進めている。

### 7.2.2 分科会研究会

2020年度の分科会の開催に関しては、関東並びに関西地区で各1回程度計画中である。

### 7.2.3 学会誌発行

『数式処理』発行予定数は次の2冊とする。

巻	号	発行日	特集内容
Vol.26	No.2	2020年7月発行予定	第28回大会報告特集
Vol.27	No.1	2021年1月発行予定	分科会報告特集

### 7.2.4 論文誌発行

『Communications of the Japan Society for Symbolic and Algebraic Computation』の発行予定数は、Vol.4の1冊とする。

### 7.2.5 広報委員会

広報委員会は以下の事業を予定している

- 学会ホームページリニューアルの検討および英語化の推進
- WEB ページ管理方法およびサーバ運用方法の検討

本議案に対し慎重審議の後、議長 会長関川浩は採決をおこなった。

議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は**11**である。投票の結果、賛成**20**票である。よって議案は満場一致で可決と決した。

## 第8号議案 2020年度予算案

大墨礼子 理事

### 8.1 収入の部

項 目	金 額	摘 要
前年度繰越し金	1,858,825	
会費収入	1,300,000	
雑収入	500	
合 計	3,159,325	

## 8.2 支出の部

項 目	金 額	摘 要
大会費用	100,000	
分科会費用（4分科会）	380,000	
数式処理発行費用	600,000	Vol.26 (No.2), Vol.27 (No.1)
広報費	41,000	レンタルサーバ費,「女子中高生夏の学校」費用等
雑費用	100,000	通信費等
運営諸経費	420,000	税理士費用, 登記費用
事務局費	200,000	
租税公課	70,000	
次年度繰越し	1,248,325	
合 計	3,159,325	

暫定予算 参考のため2020年5月8日に臨時社員総会により議決された暫定予算は下記のようになっている。なお、暫定予算は、2020年度本予算に含まれている。

2019年度通常総会開催される日時までに必要な経費は以下の通り。

項 目	金 額	摘 要
税理士費用	260,000	
租税公課	70,000	
雑費用	60,000	
広報費	10,000	
合 計	400,000	

本議案に対し慎重審議の後、議長 会長関川浩は採決をおこなった。

議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は**11**である。投票の結果、賛成**20**票である。よって議案は満場一致で可決と決した。

## 第9号議案 定款改訂

関川浩 会長

定款第2条中「主たる事務所を東京都葛飾区に置く」とあるのを「主たる事務所を東京都千代田区に置く」と変更することを提案する。

本議案に対し慎重審議の後、議長 会長関川浩は採決を行った

本議案は法廷の加重議決に相当するため可決には総代表会員20名のうち、半数にあたる10名以上の賛成ならびに、総代表会員20票のうち、3分の2以上の14票以上の賛成が必要である。

投票の結果、賛成 20 票である。よって本議案は可決された。

議長関川浩 は、全ての議事が終了した旨確認し会議の閉会を宣言した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長、出席役員、議事録作成者がこれに記名押印する。

2020年6月27日  
一般社団法人日本数式処理学会  
2020年度定時社員総会

議長・会長 関川浩 (印)

議事録作成者・会長 関川浩 (印)